

BRIDE JAPAN

リクライニングシート&スーパーシートレールの取扱説明書

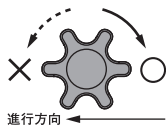
はじめに

- この度はブリッド製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
ご使用の前には、この取扱説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。また、取扱説明書を大切に保存してください。
- 製品は十分な検査をして出荷していますが、運送の際などに起こる損傷・破損等がないかを取付ける前に十分に確認をしてください。
(万が一、損傷・破損があった場合は、必ずお買い求めたお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。一週間を経過した後のクレームは受け付けできません。また、車両への装着後のクレームも受けられません。)
- エアバッグ作動上のトラブルに関する責任は一切負いかねます。
- サイドエアバッグ装着車は、警告灯が付き放しになりますが、別売のサイドエアバッグキャンセラーを装着することにより、警告灯表示は通常に戻ります。
- 一部車種に装備されている着座センサー装着車は、警告灯が付き放しになります。
- ブリッド製のリクライナーには、リクライニングをスムーズに行うために、内部のギア機構にクリアランスがあります。
そのため、バックレストに多少のバックラッシュがありますが、正常な商品です。
- ブリッド製シートの取付けには、必ずブリッド製スーパーシートレールをお使いください。

安全に関するご注意

取扱いを誤ると死亡及び重症を負う可能性がありますので、取付ける際に必ずお読みください。

- ⚠ 危険：本製品の加工・改造をしての取付けは絶対にお止めください。
- ⚠ 危険：本製品が著しく衝撃を受けた場合は損傷・破損の恐れがありますので、そのままの使用をせずに、お買い求めになったお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。
- ⚠ 危険：シートレールをスライドする際は、リフトレバーに指を挟まないよう、ゆっくりと可動させてください。
- ⚠ 危険：シートレールがロックしていない状態での走行はお止めください。スライド調節後は、前後に軽く揺さぶり、ロックしていることを確認してください。
- ⚠ 危険：走行中にシート及びシートレール各部の調節機構を操作しないでください。停車時に調節後、走行してください。
- ⚠ 危険：前倒し機構のロック解除は、可動しますので手を触れないでください。また、シートレールの可動部も同様に手を触れないでください。指を詰める危険があります。
- ⚠ 危険：GIASIIとSTRADIAIIの40段スーパーリクライナーは、ワンタッチでバックレスト(背もたれ部)が跳ね上がりますのでご注意ください。
- ⚠ 警告：GIASIIとSTRADIAIIの40段スーパーリクライナーのダイヤルは、進行方向には回さないでください。無理に回転させると破損の原因になります。
- ⚠ 警告：無段階調整リクライナー及び40段スーパーリクライナーの分解は、ぜったいにしないでください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：バックレスト(背もたれ部)を調節する際には、可動範囲に何も無いことをご確認ください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：バックレスト(背もたれ部)を水平、またはそれに近い状態でバックレスト部に乗らないでください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：乗り降りの際には、シートのサイドサポート部に直接体重をかけないようにしてください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：清掃等で、シート下面へ手を入れる際には、突起物にご注意ください。



※ご不明な点やお問い合わせ等がありましたら、下記のブリッド株式会社までお気軽にご連絡ください。

製品の取扱いについて

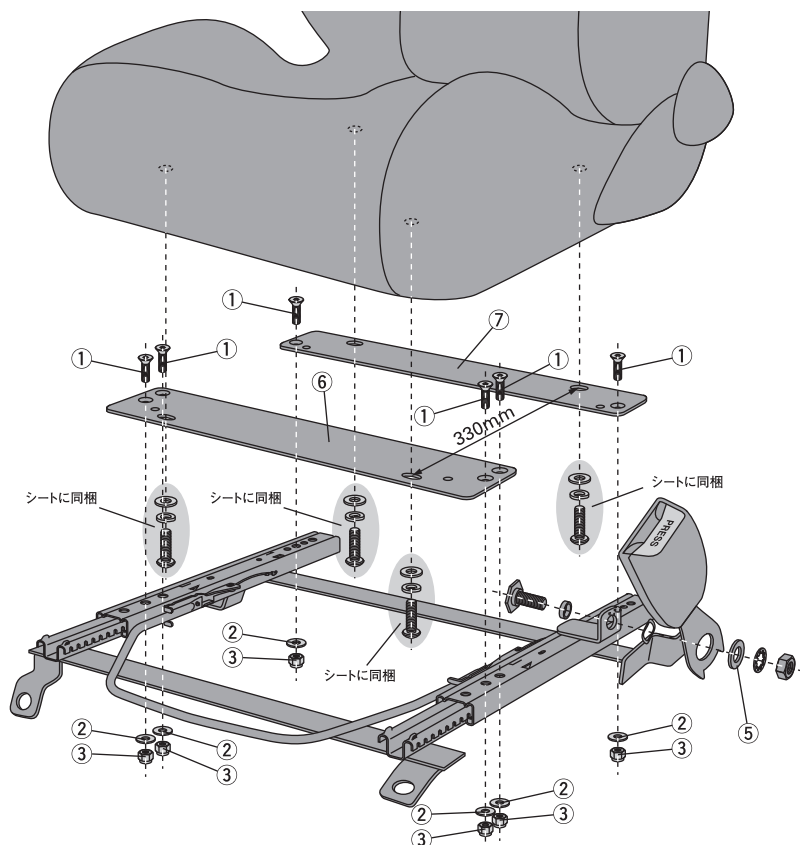
●純正シートの取外し方

- 1：車体に付いていますバッテリーのマイナス端子を外します。
- 2：純正シートが取付いているボルト、またはナットをメガネレンチ及びボックスレンチを使用して緩めます。
- 3：純正シートと車体につながっている配線カプラーがある場合は、カプラーを取外し、車体から純正シートを外します。また、接続する場合は確実に装着してください。この際に車体に傷を付けないように注意してください。
- 4：純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、自動車メーカーの整備書を参考に取外します。

●スーパーシートレールの取扱い及び取付けポイント

- 1：シートレールにリフトレバーが的確に装備されているかを確認してください。
- 2：リクライニングシート用シートレールは、リフトレバーを上引き上げるとロックが解除され、下に下ろすとロックが掛かります。
- 3：取付ける前に、シートレール本体に添付されていますラベルが車両と合っているかを確認してください。
- 4：シート本体を取付ける前に、シートレールが車体のボルト位置にすべて合っているかを確認してください。
- 5：純正シートより取外したシートベルトホルダーを、レールに付属のシートベルトアンカーボルトセットでシートベルトホルダー用ステーに取付けてください。(各タイプの取付図及び「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 6：シート本体とシートレールの取付けは、各タイプの取付図を参照して装着してください。(主要タイプ以外のシートレールは専用の説明書を参照)
- 7：シート本体(シートレール付)を車体に傷をつけないように注意して車内へ移動します。
- 8：シートベルトホルダー等の配線カプラーを取付けます。この時、シートレールを前後にスライドさせて、カプラーの配線が他の部分に引っ掛かったりしないかを確認してください。
- 9：シートレール本体を固定する4本のボルトを手で仮留めした後、メガネレンチまたはボックスレンチを使って、確実に車体へ取付けます。緩みやガタツキがないかを必ず確認してください。(ボルトの締め付けトルクは自動車メーカーの整備書を参照してください。)
- 10：取付けた後、シートレールのロック機構が正常に作動しているか、リフトレバーがシート本体に干渉していないかを必ず確認してください。

リクライニングシート用スーパーシートレールMOタイプ取付け方法



BRIDE製シート (EUROII、EUROSTER、DIGO、BRIX、 ERGO、XAX、REVS)の場合

- 1: シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認してください。
左右でずれている場合は合わせてください。ずれているとマルチアダプター
及びシートが装着できません。
- 2: シートレールを単体の状態で前へスライドし、マルチアダプター（フロント用）
をレールに付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右4ヶ所を
仮止めします。
- 3: 次にシートレール本体を後へスライドし、マルチアダプター（リア用）をレール
に付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右2ヶ所を仮止めし
ます。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法（前後幅）が左右ともに
330mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてくだ
さい。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確
実に締め付けてください。
- 5: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダ
ー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び本頁「シートベ
ルトホルダーの取付け方」参照）
- 6: シート本体をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワ
ッシャを使用して、シートレールに仮止めした後、均等なトルクにて確実に締
め付けてください。

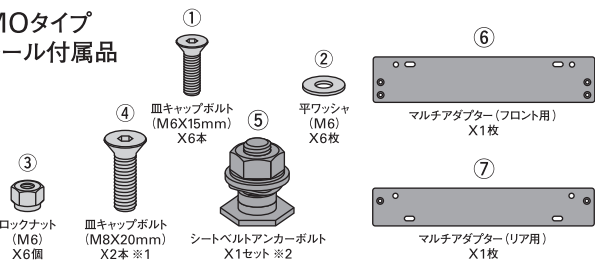
注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、 $20\text{N}\cdot\text{m} \sim 30\text{N}\cdot\text{m}$ です。また、各ボルトに均等なトルクがかかって
いない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

BRIDE製シート (シルビア、スカイライン用)

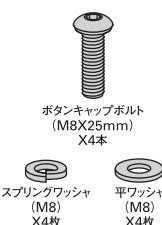
- 1: シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認し、ずれている
場合は合わせてください。ずれているとマルチアダプター及びシートが装着
できません。
- 2: シートレールを単体の状態で前へスライドし、マルチアダプター（フロント用）
をレールに付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで4ヶ所を仮止
めします。
- 3: 次にシートレール本体を後へスライドし、マルチアダプター（リア用）をレール
に付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで2ヶ所を仮止めします。
その際に、マルチアダプターのシート取付寸法（前後幅）が左右ともに
330mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてくだ
さい。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確
実に締め付けてください。
- 5: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダ
ー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び本頁「シートベ
ルトホルダーの取付け方」参照）
- 6: シート本体をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワ
ッシャを使用して、シートレールに仮止めした後、均等なトルクにて確実に締
め付けてください。

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、 $20\text{N}\cdot\text{m} \sim 30\text{N}\cdot\text{m}$ です。また、各ボルトに均等なトルクがかかって
いない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

MOタイプ レール付属品

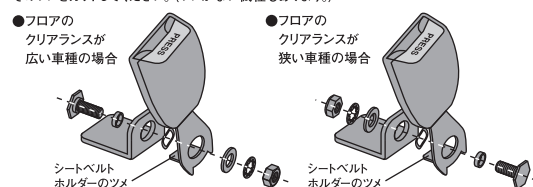


シート付属品



シートベルトホルダーの取付け方

シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのツメが干渉する場合には、
そのツメをカットしてください。（ツメがない機種もあります。）



※1: スバルコ社製シート以外の装着では使用しません。 ※2: シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

リクライニングシート用スーパーシートレールMB/MKタイプ取付け方法

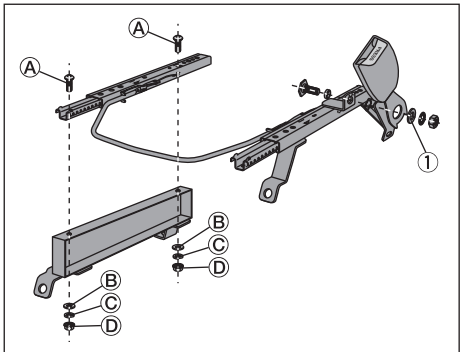
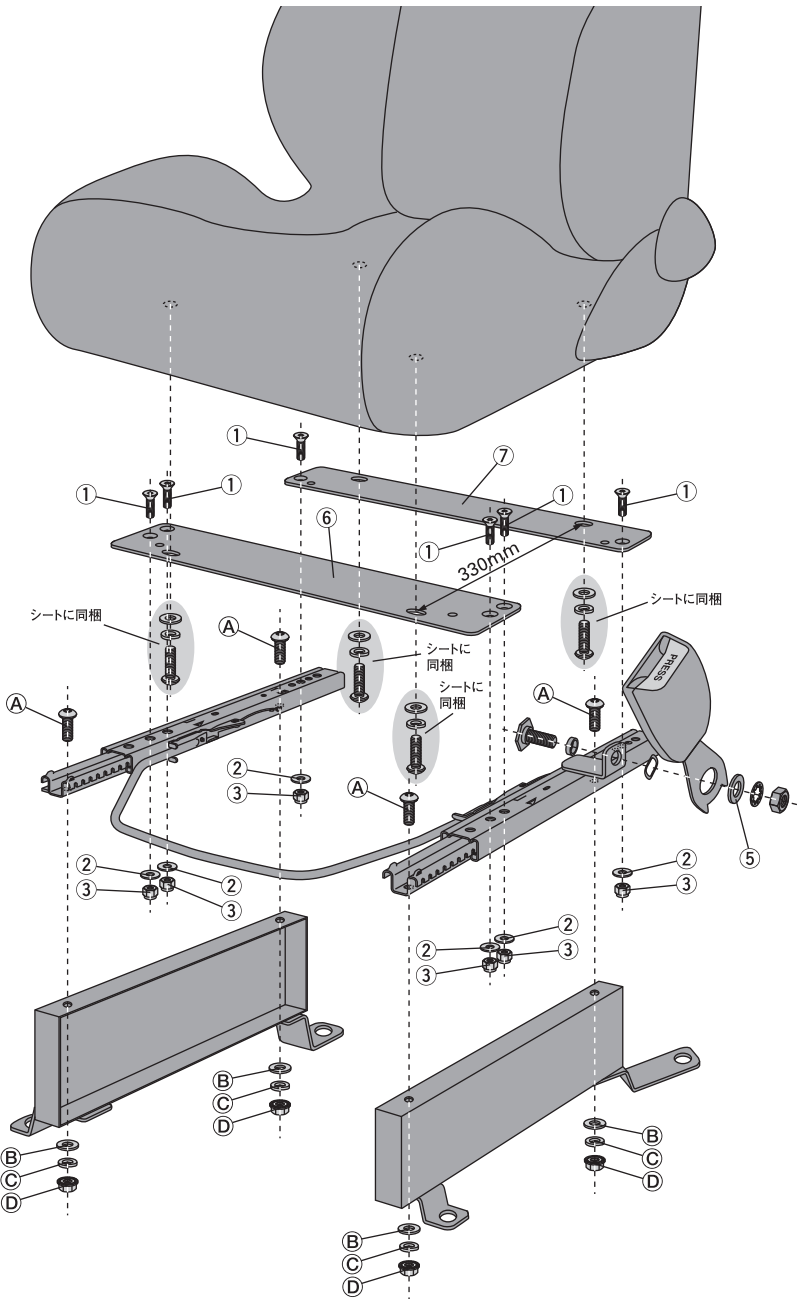
BRIDE製シート (EUROⅡ、EUROⅡCRUZ、DIGO、DIGOtype-R、 BRIX、ERGO、XAX、REVS)の場合

- a: シートレールに同梱の①②③④のボルトセットで右図のようにシートレールを仮組します。
- b: 取付ける車両のフロアと仮組したシートレールを合わせ、各取付け穴が合っているかどうか確認します。
- c: ①②③④のボルト類を均等なトルクにて確実に締め付けてください。

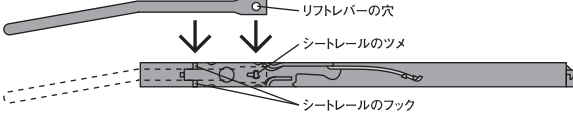
注: MKタイプの場合は、ドア側のみの作業となります。

- 1: シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認してください。左右でずれている場合は合わせてください。ずれているとマルチアダプター及びシートが装着できません。
- 2: シートレールを単体の状態で前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右4ヶ所を仮止めます。
- 3: 次にシートレール本体を後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属の皿キャップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右2ヶ所を仮止めます。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が左右ともに330mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 5: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(右図及び下図「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 6: シート本体をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、2kg/m~3kg/mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



MKタイプ

MB/MKタイプ レール付属品 ※MKタイプは、() 内の数量です。 ① ボタンキャップボルト (M8X20mm) X4(2)本 ② 皿キャップボルト (M6X15mm) X6本 ③ 平ワッシャ (M6) X6枚 ④ 皿キャップボルト (M8X20mm) X2本 ※1 ⑤ シートベルトアンカーボルト X1セット ※2 ⑥ マルチアダプター(フロント用) X1枚 ⑦ マルチアダプター(リア用) X1枚	シート 付属品 スプリングワッシャ (M8) X4枚 平ワッシャ (M8) X4枚 ボタンキャップボルト (M8X25mm) X4本	リフトレバー装着方法 1: リフトレバーの前端ハンドル部が、やや下向きになるように左右を確認してください。 2: シートレールのツメにリフトレバーの穴を合わせて、プラスチックハンマー等でリフトレバーを軽くたたきながらシートレールのフックに完全にはめ込んでください。  シートベルトホルダーの取付け方 シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのツメが干渉する場合には、そのツメをカットしてください。(ツメがない機種もあります。) ●フロアのクリアランスが広い車種の場合 ●フロアのクリアランスが狭い車種の場合 
--	---	--

※1: スバルコ社製シート以外の装着では使用しません。 ※2: シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

リクライニングシートEUROII CRUZ、EUROSTER CRUZの アームレスト取付け方法



- 1: ①のメインシャフトを図のようにシート本体に差込み、17mmのスパナ等で締め付けてください。
- 2: (1)でシート本体に取付けられた①のメインシャフトに②の波ワッシャーを通します。
- 3: アームレストカバーの外側をアームレスト外側の穴が見えるようになるまでめくります。
- 4: (2)で②の波ワッシャーを通した①のメインシャフトにアームレストを図のように差込み、アームレスト外側の穴から③の平ワッシャーと④のフランジ付ナットを使って12mmのボックスレンチ等でしっかりと締め付けてください。
(※締め付けトルクは、15N・m～20N・mの範囲で締め付けてください。)
- 5: めくったアームレストカバーを元に戻します。

注: アームレストに荷重をかけ過ぎると、

アームレスト及びシート本体に破損をきたす恐れがあります。

アームレストには30kgf以上の荷重をかけないでください。

注: アームレストが車体の内装やシフトレバーに干渉する場合や、

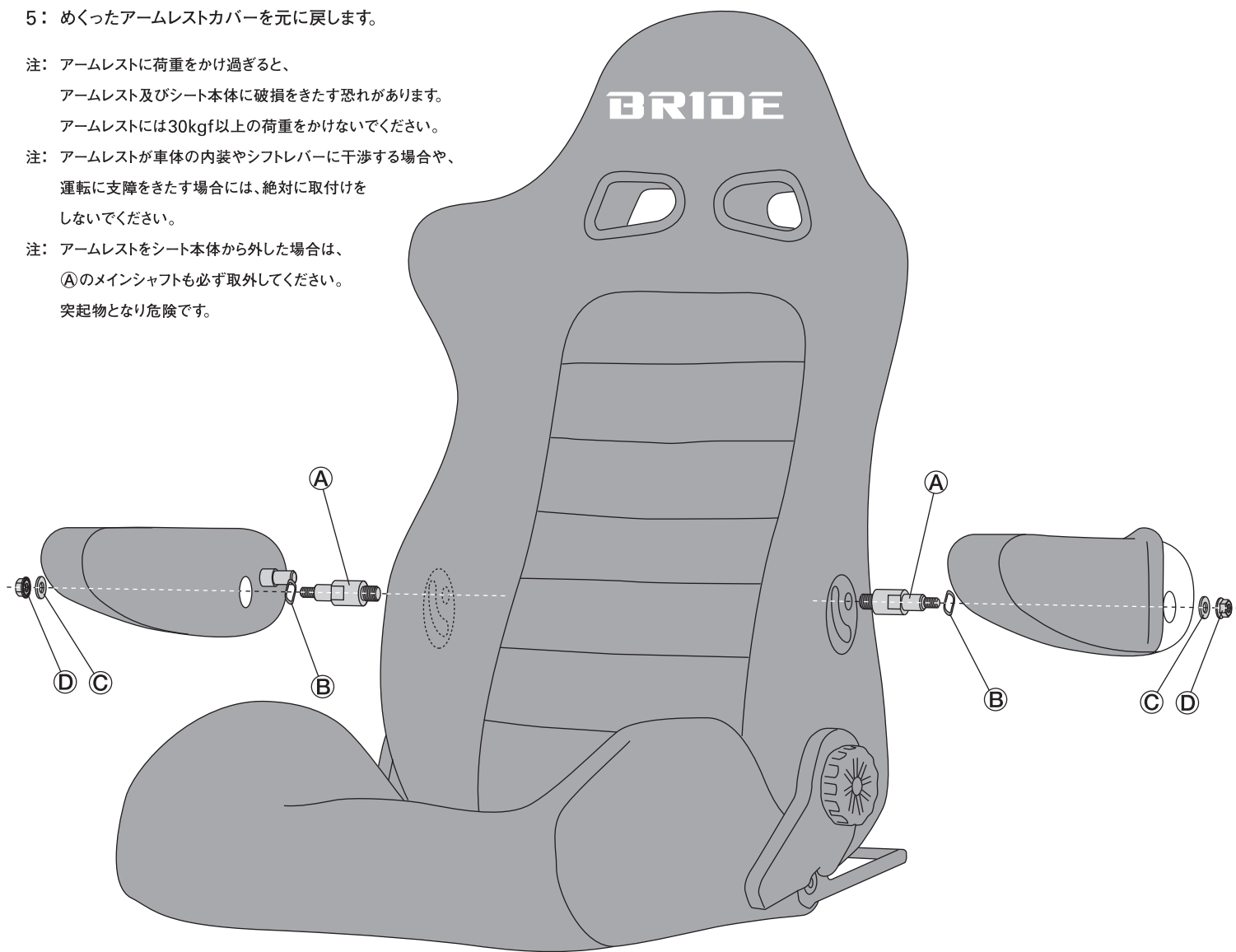
運転に支障をきたす場合には、絶対に取付けを

しないでください。

注: アームレストをシート本体から外した場合は、

①のメインシャフトも必ず取外してください。

突起物となり危険です。



EUROII CRUZ、EUROSTER CRUZ アームレスト付属品

